

令和元年度 基本事業評価シート（平成30年度実績評価）

政策 04 快適に暮らせるまち

施策 04 上下水道事業の安定持続

基本事業 01 水道水の安定供給

主管課： 上下水道課

關係課：

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか） 市民	意図（どのような状態にしたいのか） 安全・安心な水道水を安定して供給する。
------------------------	--

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

水質事故件数（年間）		(件)		上下水道課	
基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針	下がると良い	（状況）昨年度と同様に水質事故が発生することなく、安定した水道水の供給を行っています。 （原因）浄水場等の運転管理等を民間事業者に包括的に委託し、適切な浄水処理を行うとともに、水道法に基づき作成した水質管理計画による水質管理と、水質検査登録機関による水質検査を行うことで、良質な水道水を供給しているためと考えられます。			
対前年度	維持				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題としない				

突発的な断水件数（年間）				（件）	上下水道課
基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
1. 00	2. 00	4. 00	0. 00	0. 00	0. 00
向上指針	下がると良い	（状況）突発的な断水は4件発生し、昨年度と比較して2件増加しました。 （原因）30年度の断水の内訳は、老朽管の破損1件と工事中の断水3件によるものです。老朽管による破損は昨年度と同じく1件でしたが、工事中の既設分水栓の故障に伴う断水が増加しました。工事中の不測の事態に備えて、請負者に対して十分指導するとともに、突発的な断水が発生した場合には、即日復旧等による迅速な対応により、安定した水道水の供給に努めます。			
対前年度	低下				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	1,041,294	992,498	1,157,080	1,279,342	1,115,043
人件費	31,923	30,197	34,389	0	0
トータルコスト	1,073,217	1,022,695	1,191,469	1,279,342	1,115,043

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

平成30年度は、年次計画に基づき石綿管及び鉛製給水管の更新工事を実施しました。石綿管の更新は、一部で繰越しとなったものの、建設予定の都市計画道路等を除き令和元年度で更新が完了します。また、包括的民間委託による適切な維持管理を行ないトラブルの回避に努めました。平成30年度に策定した経営戦略では、計画期間の令和10年度までは安定した事業運営が見込まれますが、令和13年度以降は、更新事業が増加するため料金改定による資金確保が必要となる見込みです。そのため、令和元年度に浄水施設を廃止し費用を抑制するとともに、経営戦略に基づく更新事業を確実に進め、投資を先送りしないことが必要です。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	削減

5 基本事業を構成する事務事業の評価

[illegible]